

写真で知る “世界のともだち”

— 『ベトナム ふたごのソンとチュン』と
『ネパール 祈りの街のアヌスカ』から—

二人の写真家が日本から遠く離れた国に暮らす

小さなともだちに会いに行きました。

鎌澤久也さんはベトナムへ。

公文健太郎さんはネパールへ。

朝ごはんを食べて、学校に行って、みんなと遊ぶ…。

そんな、ふつうの一日を鎌澤さんと公文さんは

写真に撮りました。

小さなともだちが暮らす街はどんなところかな。

そして、どんな暮らしをしているかな。



ネパール
くもん けんたろう
公文健太郎
(写真家)

ベトナム
かまざわ きゅうや
鎌澤久也
(写真家)



© Kyuya KAMAZAWA

© Kentaro KUMON

2020年 7月 27日(月) ~ 10月 30日(金)

時間 9:30 ~ 17:30

入場無料

休館日：日曜日（祝日は開館）

会場：東京都人権プラザ1階企画展示室

主催：東京都人権プラザ（指定管理者：公益財団法人東京都人権啓発センター）

協力：偕成社

ギャラリートーク
オンライン配信！

鎌澤久也 (写真家)・公文健太郎 (写真家)
聞き手：秋重羊 (偕成社)
※詳細は裏面

写真で知る

“世界のともだち”

東京でオリンピックとパラリンピックが開催されると、世界中からたくさんの方が訪れます。そして、私たちの住むこの東京は、日本で最も多くの外国の人たちが暮らしている都市です。いろんな国からやってきた人たちは、異なる文化や考え方を持っています。だからいっしょの街に暮らしていくには、お互いを認め合わなければなりません。そこで今回は、ベトナムとネパールに暮らす子供たちの暮らしを写真でご紹介します。それはきっと“将来、ともだちになるかもしれないだれかの毎日”に違いありません。

世界のともだちシリーズ

将来、
ともだちになるかもしれない
だれかの毎日



『世界のともだち』全36巻 (偕成社刊)

世界36か国の子どもたちの暮らしを紹介する全36巻の写真絵本です。写真家が現地へおもむき、各国の子どもたちの家庭や学校、遊びに密着して写真を撮りました。

世界のともだち 11

『ベトナム ふたごのソんとチュン』 (偕成社)



鎌澤久也 かまざわ きゅうや (写真家)

1980年よりアジアの人々、とりわけ少数民族の生活に関わる写真を撮り続ける。近年はメコン川や長江なぞ、そこに住む人たちの生活に密着して写真を撮っている。『雲南』『雲南・カイラス 4000キロ』『玄奘の道・シルクロード』『メコン街道』『シーサンパンナと貴州の旅』他

世界のともだち 07

『ネパール 祈りの街のアヌスカ』 (偕成社)



公文健太郎 くもん けんたろう (写真家)

1981年生まれ。ルポルタージュ、ポートレートを中心に雑誌、書籍、広告で幅広く活動。同時に国内外で「人の営みが作る風景」をテーマに作品を制作。日本全国の農風景を撮影した『耕す人』、日本人と川のつながりを考える写真を『暦川』と題して写真展・写真集にて発表。現在は、土地の特徴と人の暮らしのつながりを考える『半島』シリーズを製作中。

お問い合わせ先

東京都人権プラザ

(指定管理者：公益財団法人 東京都人権啓発センター)

〒105-0014 東京都港区芝 2-5-6 芝 256 スクエアビル 1・2階

TEL 03-6722-0123 FAX 03-6722-0084

e-mail tenji@tokyo-jinken.or.jp

URL <https://www.tokyo-hrp.jp/>

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、会期変更の可能性があります。また、ご来館にあたりましては感染拡大防止策にご協力をお願いいたします。詳細は東京都人権プラザホームページでご確認ください。

ギャラリートーク & オンラインツアー

動画
配信

鎌澤久也 (写真家)

公文健太郎 (写真家)



聞き手：秋重羊 (偕成社)

写真家2名のギャラリートークと展示の様子を動画で配信します。



東京都人権啓発センター公式チャンネル

Youtube URL: <https://www.youtube.com/channel/UCc7UZAiQH7QZdckjJhL7miA>

公開期間：9月上旬～10月30日(予定)

チャンネル登録 & リマインド設定をお願いします！
配信開始日はホームページとtwitterにてお知らせします。

アクセス

都営三田線 芝公園駅 A1出口から徒歩3分

(注) 車いす、ベビーカー等ご使用の方は、A3出口エレベータをご利用ください。

都営浅草線・都営大江戸線 大門駅 A3出口から徒歩7分

(注) 車いす、ベビーカー等ご使用の方は、A1出口エレベータをご利用ください。

JR線・東京モノレール 浜松町駅 金杉橋口から徒歩8分

(注) 車いす、ベビーカー等ご使用の方は、改札を出る前に駅員にお声がけください。



(注) 当館には一般の方用の駐車・駐輪スペースがありません。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

身体障害者の方等公共交通機関の利用が難しい方専用の駐車スペースをご用意していますので、事前にご連絡ください。